

ファクトシート 3

男女平等と相互尊重の促進

オーストラリア社会は国民全員に対する平等、機会、選択権を基本として成り立っています。男女平等を尊重し、誰もが暴力を受けることなく暮らす権利を持っているのです。

男女平等の実現により、女性への暴力を防止できます。オーストラリアはここ数十年間、男女平等の実現に向けて大きく歩んできました。

オーストラリアにおける男女平等

オーストラリアと南オーストラリア州政府は個人、家庭、コミュニティ、職場、事業者、宗教団体と提携し、家庭内・家族間・性的暴力(DFSV)予防に向け、尊重と平等の思考様式を築くため活動しています。

南オーストラリア州はオーストラリアで最初、そして世界で4番目に女性参政権を認めました。また女性の議会議員への立候補、そして指導者、意思決定者として私たちの社会づくりへの参画機会を世界で初めて認めた土地でもあります。

オーストラリア連邦法と南オーストラリア州法は機会平等性、差別防止、偏見阻止、そして人々が私たちの公的、経済的、社会的生活に参加することを促進しています。加えて女性に対して性的差別や嫌がらせからの法的保護を与えました。

これらの法律は、女性に次の権利があることを意味しています：

- 自分自身で収入を得て管理することにより、経済的に自立する権利；
- すべての仕事に就く権利；
- 有給育児休暇などの権利利用を通して、仕事と育児介護義務のバランスを図る権利；そして
- 性的差別や嫌がらせを被ることなく - 暮らす権利。

オーストラリアでは誰もが平等に貢献・参加する権利を持っています。女性は種類を選ばずすべての仕事に就いており、他の女性や少女たちが経済的自立を手にいれるよう促されています。

女性が指導者や意思決定者として持てる能力を最大限発揮できるようにすることもまた、男女平等の実現にとって非常に重要です。南オーストラリア州政府は政府理事会や委員会の女性比率を50%としており、他者への手本を示しています。

スポーツ界における女性の活躍はオーストラリアを通して称賛されており、女性のエリート選手によるオーストラリア式フットボール女性リーグの導入後は特に、女性スポーツの人気は高まる一方です。

これらの権利や期待は、オーストラリアに暮らすすべての人々にかかわるものです。

性的不平等と家庭内・家族間・性的暴力(DFSV)

研究により、いくつかの差別的、また有害な信条がDfsVを増長させていることが明らかにされています:

- 男女間の不平等性;
- 男女の役割に関する期待や固定観念;そして
- 男性による女性への暴力を容認する社会的風潮。

これらの信条は、個人関係や社会において女性があまり尊重や尊厳の念を持って接されることがないという状況につながっている可能性があります。

このような信条に異議を唱え、そのような考えに根ざした態度を改めることは、男女平等を実現し、DfsV削減へとつながる鍵となります。

私にできることは?

女性に対する暴力を助長する態度、信条、行動は学習で身に付くものですが、それらに異議を唱えることが必要であり、それらを改めることも可能です。

個人やコミュニティは不適切で虐待的な行為を防止するため、次のような方法で有害な信条に立ち向かい、行動を起こしています:

- 男女間の相互尊重を促進するための取り組みの実施;
- 平等と尊重の気持ちを助長するための措置を講じる;
- DfsVに関する意識の確立;
- DfsVに関する論議を行う; そして
- DfsV防止対策を強化するためのパートナーシップを築き、変化を推進する。

私たち一人ひとりが果たすべき役割を持っています。お互いの協力の下、DfsVを防ぐことが可能となります。

これはDfsVに関する4種類のファクトシートの内の一部です。男女平等や相互尊重の促進に関してさらに調べる場合は、ファクトシート4を参照してください。DfsVの認識および対応に関する追加情報は、ファクトシート1および2に記載されています。



Government
of South Australia



MCCSA
Multicultural Communities Council of South Australia



Women's Safety Services SA

**BREAK
THE
CYCLE**
OF DOMESTIC ABUSE